

■【来て☆見て☆はっけん！ほくそうけん公開デーを開催します】

日 時 平成24年8月4日（土）10：00～16：00

場 所 北方建築総合研究所（旭川市緑が丘東1条3丁目1-20）

先月号で開催のご案内をさせていただきましたが、詳しい内容が決まりました。今年度は11の常設の体験・展示コーナー、コンクリート小物づくりやクイズ大会の開催などを行い、建築について楽しく学ぶことが出来るイベントになっております。

詳しい内容については、ホームページをご覧ください。

<http://www.nrb.hro.or.jp/120804koukai.html>

また、今年度も道総研の上川管内3機関（林産試験場、北方建築総合研究所、上川農業試験場）の3週連続リレー開催を行います。

スタンプラリーを行い、3箇所ご来場いただいた方には、すてきな記念品をお渡しする予定ですので、多くの皆様のご来場をお待ちしております。

（企画課 神田）

=====
研究紹介「発泡プラスチック断熱材を用いた木造壁体の防耐火性能」
=====

この研究は、木造壁体に発泡プラスチック断熱材を用いた場合、断熱材は壁体の防耐火性能にどのような影響を与えるのかを明らかにする研究です。

実は、昨年7月号に、同じ題名で、研究紹介をしました。

その際、木造壁体に発泡プラスチック断熱材を用いた場合、可燃物が増えるわけで、危険性は高まるという考え方と、断熱性能が効いて、火災の熱や炎を防ぎ、火災の安全性はさほど損なわれないという考え方がありどちらが正しいのか分かっていないというお話をしました。

あれから1年経って、この研究を通じて、その答えが徐々に分かってきました。木造壁体に発泡プラスチック断熱材を用いた場合、加熱を受けると壁体内の発泡プラスチック断熱材は溶けたり、ガス化したりします。しかし、燃えにくい不燃性の内外装面材によって、面材の脱落がなく、断熱材をしっかりと被覆した状態をずっと保持できれば、壁体内の断熱材への着火が起こりにくいことが分かってきました。

従って、木造壁体に発泡プラスチック断熱材を用いる場合、燃えにくい不燃性の内外装面材を用いて、しっかり留め付けることが、防火上、大変重要になります。

発泡プラスチック断熱材は確かに可燃物で火に弱いですが、火に強い不燃性の内外装面材でしっかり守ってあげることが何よりも大切になるわけです。

(環境科学G 糸毛)

=====
最近の研究所の動き
=====

■【平成24年度前田工学賞を受賞しました】

環境科学部構法材料グループの谷口研究主任が、公益財団法人前田記念工学振興財団の「平成24年度 前田工学賞〔建築分野〕」を受賞しました。

前田工学賞は、工学のうち土木及び建築に関する学術研究において著しい成果をあげた研究者を顕彰するために設けられたもので、博士の学位取得の際に提出される学位論文を選考対象に学問的にも、社会的にも、また有用性の点からも優れた論文が選ばれます。

受賞対象となった谷口研究主任の学位論文は、「各種セメントを用いたコンクリートの強度増進性状に及ぼす温度・時間影響に関する研究」と題して平成23年に室蘭工業大学に提出されたもので、寒中コンクリート施工におけるコンクリート強度増進等の様々な課題についての実験的・論理的秀逸さにあわせ実用性の高さが認められたものです。

この研究成果の一部はすでに、日本建築学会寒中コンクリート施工指針・同解説に取り入れられ、実務の現場で活用されています。

(構法材料G 吉野)

■【IFCAA2012札幌国際防火・防災展で講演を行いました】

去る6月22～23日に標記展示会が札幌コンベンションセンターで開催されました。

当所からは、防災講演会において「地震災害から身を守る～住宅耐震化のススメ」と題して性能評価課長の南慎一が講演を行いました。会場では、消防関係車両や防災資機材の展示が行われており、多くの親子連れでにぎわっていました。東日本大震災を契機に市民の防火・防災に関する関心が高まっていますので、今後も防災に関する企画に積極的に関わっていくこととします。

(性能評価課 南)

■【日本建築学会北海道支部第85回研究発表会が開催されました】

去る6月30日～7月1日、北総研において、日本建築学会北海道支部第85回研究発表会が開催されました。

道内外から141編の論文の投稿があり、4つの会場に分かれて、発表・討論

管理者からのお知らせ

=====
アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記の各種お問い合わせ専用アドレス宛てにメールにてお知らせください。

登録内容の変更や配信停止は、下記のアドレスをクリックしていただき、ホームページ上で手続きを行ってください。クリックしても正しく表示されない場合は、アドレスをコピーしてブラウザに貼り付けてご利用ください。

メールアドレスの変更、配信停止の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより配信される場合がございますので、ご了承ください。

■購読申込・変更・配信停止はこちら

http://www.nrb.hro.or.jp/provide/sendmail_newsletter.html

変更・配信停止の場合は、ご意見、ご質問欄に「変更」または「配信停止」と記載してください。

■各種お問い合わせメールフォーム

<http://www.nrb.hro.or.jp/sendmail.html>

ご登録いただいた情報は、メールマガジンの配信及びイベント情報の配信を目的として利用し、それ以外の目的に使用することはありません。

発行：（地独）北海道立総合研究機構 建築研究本部 北方建築総合研究所